QH-00-09-162

２０２５年４月

横葺板金金具
施工マニュアル(RC用)

販売店・工事店様用

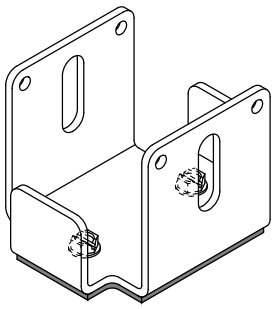
もくじ

１．架台・・・・・・・・・・・・・・・・・・p1
２．横葺板金金具・・・・・・・・・・・・・・p2

◆ 仕　様 ◆

太陽電池モジュール	横置

スレート対応



設置工事をされる方へお願い

■据付工事を始める前に施工マニュアルをよく読み、正しく安全に据付けてください。
■据付け強度を確保するため、施工マニュアルの据付方法を守ってください。
■据付工事は販売店・工事店さまが実施してください。（第２種電気工事士の資格必要）
　●据付工事は高所（２ｍ以上）作業で転落の恐れがあります。また、感電の恐れもあるため、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
　●コーキング材を使用する場合、保護眼鏡、保護衣、保護手袋など適切な保護具を着用してください。
■取付け部材は、必ず付属品を使用してください。
■本施工マニュアルは支持部材のみの施工マニュアルとなります。
■建築強度については考慮されていないため、販売店様、施工店様にてご確認ください。

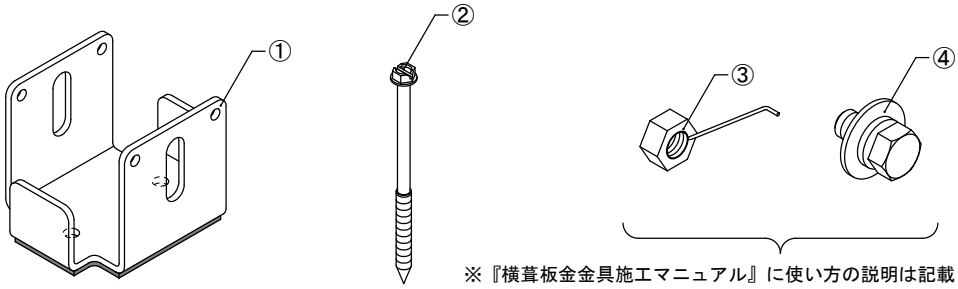
株式会社 屋根技術研究所

１．架台

１）支持部材

①RC用横葺板金金具セット

	品名	数量
①	横葺板金金具	1
②	コンクリートビス6×90	2
③	M8リボンナット	2
④	M8-**セムスボルト	2

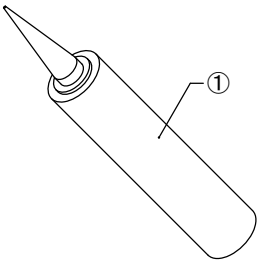


※『横葺板金金具施工マニュアル』に使い方の説明は記載していません。
縦桟を固定する際に使用します。

２）防水部材

②コーキング

	品名	数量
①	コーキング	1

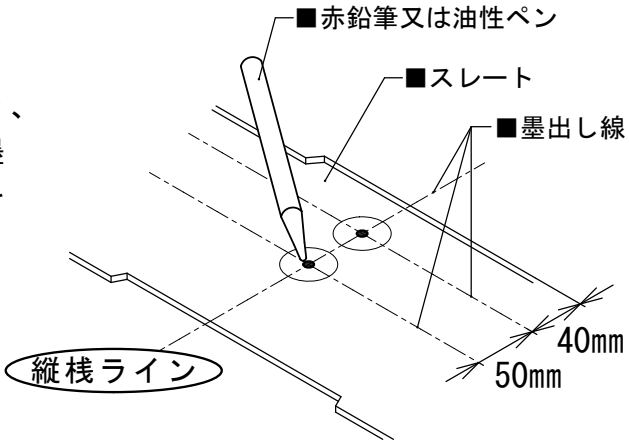


※金具10個／本

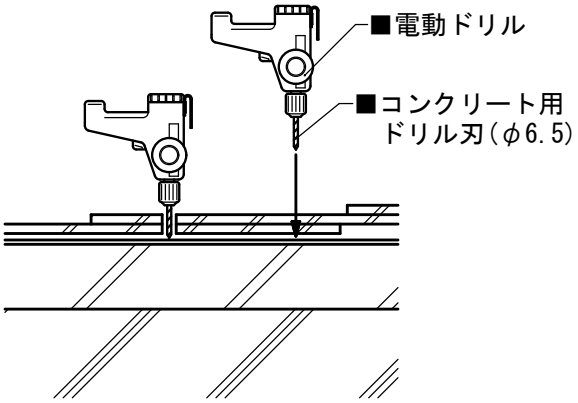
２．横葺板金金具

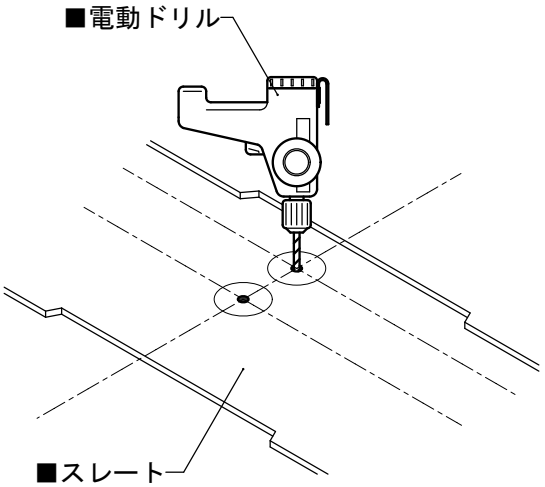
１）横葺板金金具の固定

①スレートの段差より40㎜の位置と、更にその位置から50㎜の位置に墨だしを行い、縦桟ラインの交点をマーキングします。

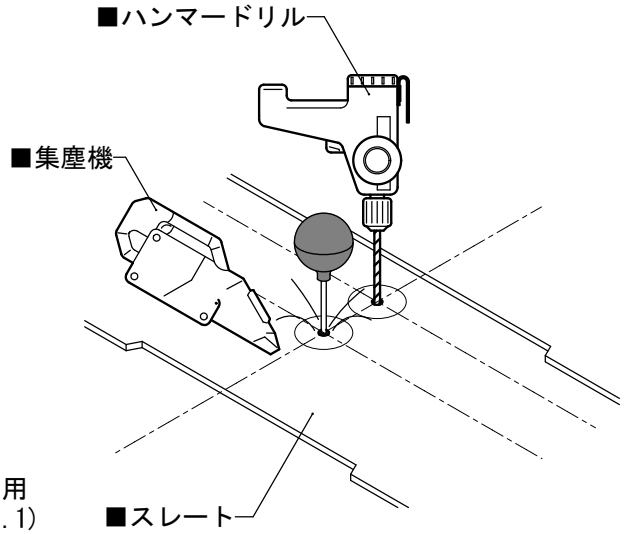


②マーキング位置にコンクリート用ドリル刃φ6.5でスレートのみに下穴をあけます。

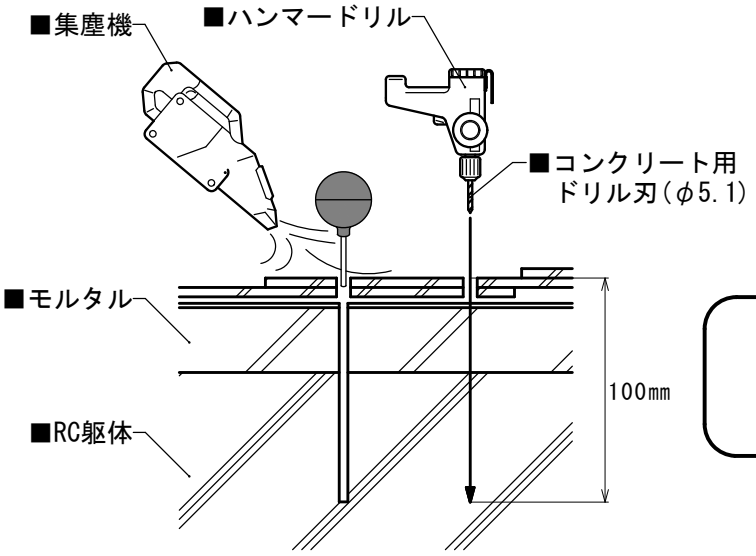




③コンクリート用ドリル刃φ5.1でモルタル・RC躯体に下穴をあけます。
この時、スレートの上端からの深さが100㎜になるように穴をあけてください。



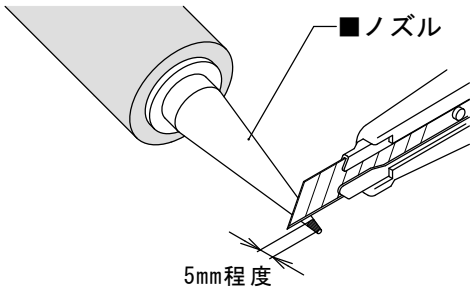
④下穴の切粉を集塵機などで取除きます。



注　意

漏水の原因となるため、切粉は必ず除去してください。

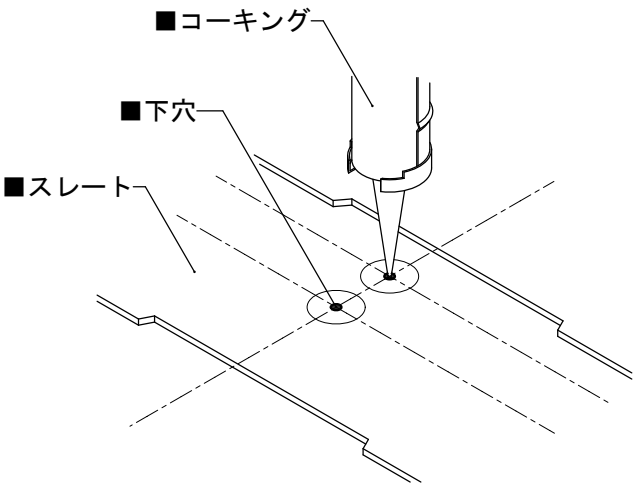
⑤コーキングのノズルの先端を5mm程度カットし、下穴にコーキングを十分に注入します。

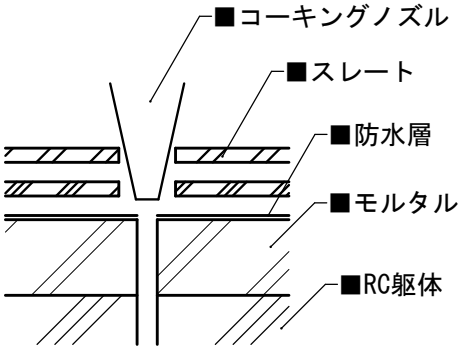


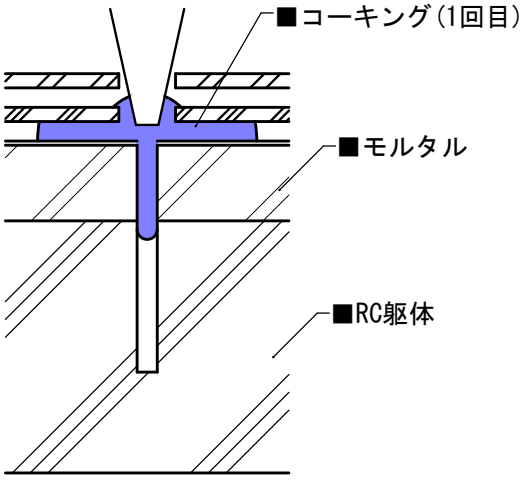
右図の要領でコーキングを注入してください。

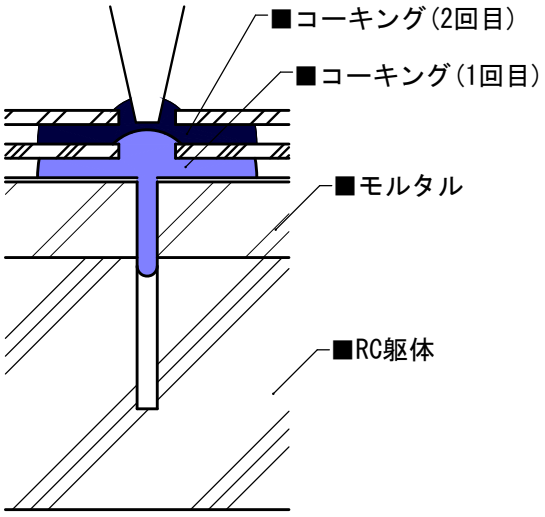
注　意

コーキングの注入量は、一連の作業で一握り程度です。





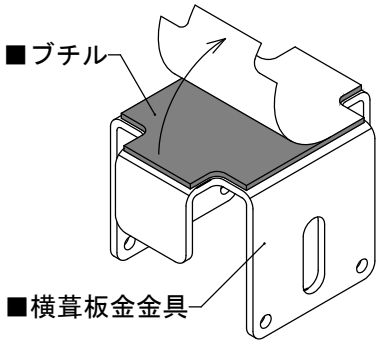




⑥横葺板金金具の裏面のブチルの剥離紙をはがします。

注　意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの原因となります。

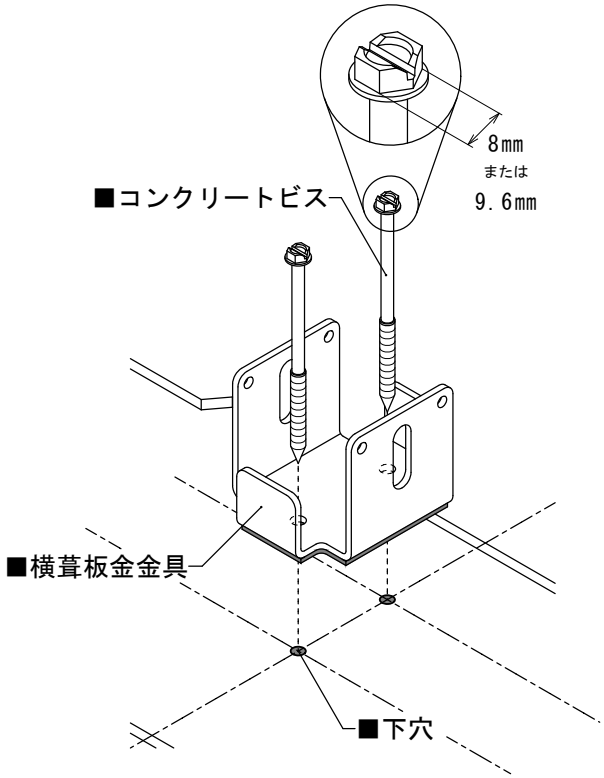


⑦横葺板金金具を取付け位置に合わせます。

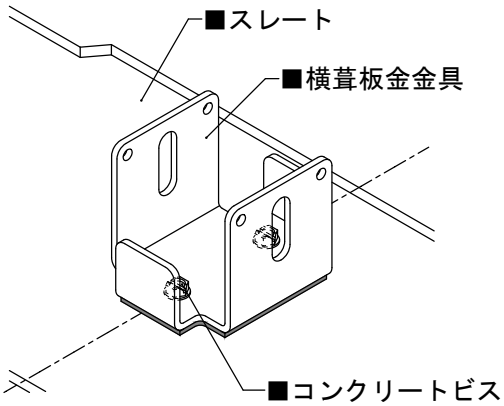
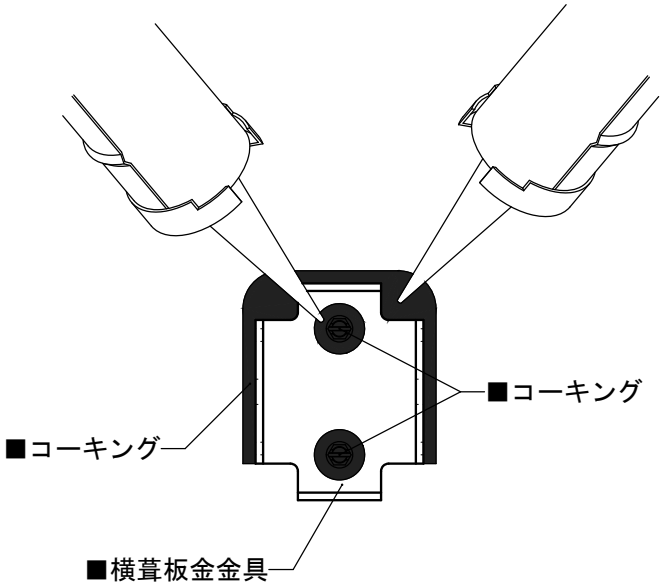
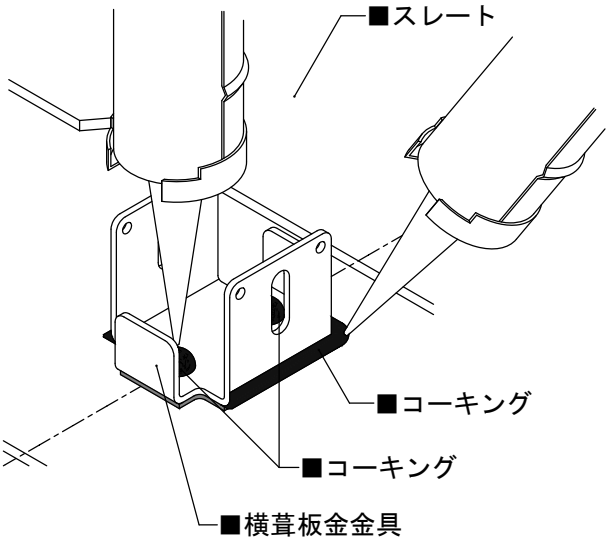
⑧電動ドライバーにロング六角ソケットビットを取付け、下穴にコンクリートビスの先端を合わせ打ち込みます。

注　意

コンクリートビスの頭は、対辺8㎜または9.6㎜のいずれかが納品されます。ソケットは両方ご用意ください。



作業後、横葺板金金具がスレートに密着していることを確認します。



⑨横葺板金金具の軒側を除く3辺と
コンクリートビスの頭にコーキン
グを施します。